

≫ 下妻市における業務支援のながれ

2014

- 都市再生整備計画事業として、砂沼エントランス及び交流広場の整備が決定する



2015

- 砂沼エントランス及び交流広場活用方法等について、市民を中心としたワークショップにて検討を行う（全4回）
- 砂沼周辺地域の回遊性を促進するためコミュニティサイクルの試験運行を行う



2016

- 砂沼エントランスはカフェ・レストラン、観光交流センター、農産物直売所が入るまちなかインフォメーション施設「さん歩の駅サン・SUN さぬま」としての利用が決定
- 交流広場は屋根付多目的広場、地域交流センター、スケートボードパークが整備された「Waiwai ドーム」としての利用が決定
- Waiwaiドームに隣接する空き店舗を改修し、コミュニティスペース（まちなか再生のための活動拠点）として活用するためのワークショップを行う（全5回）
- 市民活動等を精力的に行っていくため、任意の市民グループ「しもつま3高」を結成
- しもつま3校を中心に、空き店舗の改修・改装や管理・運営についての検討ワークショップを行う（全5回）
- イベント形式の社会実験等を踏まえ、にぎわい創出のため Waiwaiドーム、空き店舗等に椅子とテーブルを大量導入する
- 市内建設業者による工事支援、しもつま3校を中心とした DIY を経て、コミュニティスペース「かふえまる」が完成



2017

- 無料コミュニティサイクル「しもんチャリ」供用開始
- 「Waiwaiドームしもつま」オープン
- 「さん歩の駅サン・SUN さぬま」オープン
- “花のまち・しもつま”をPRするフラワーイベントの実施、パンフレットの作成



2018

- 「砂沼周辺地区」が第13回まち交大賞で国土交通大臣賞を受賞
- 国土交通省及び内閣府より選定されたモデル事業として、スポーツを通じた砂沼周辺地区の活性化を目指す

